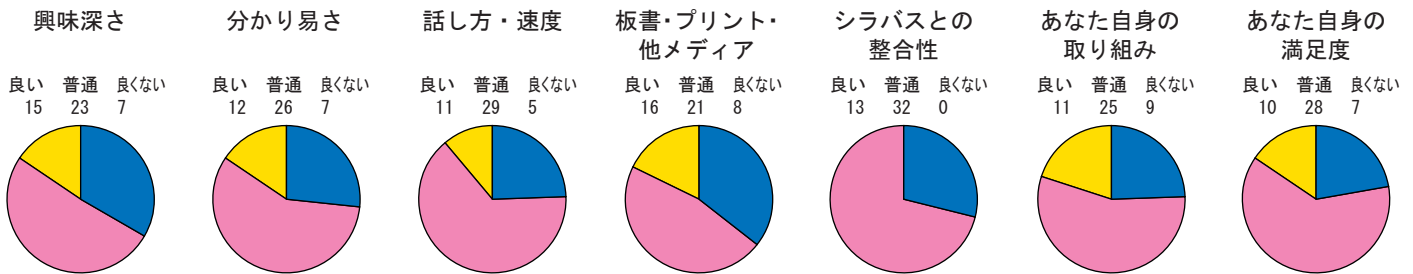


平成15年度1学期 生物学類授業評価

# 「植物生理学概論」

回答者数：45名 履修申請生物学類生数：91名 (回答率49%)



### 良かった点

- ・アグロバクテリウムの話が面白かった。 ▫
- ・植物もいいかなと思えるようになった。 ▫
- ・最新の植物生理学の話が聞けたので、面白かった。 ▫
- ・様々な先生の話が聞けた点。 ▫
- ・自分であとから勉強してみるとすごく楽しかった。 ▫
- ・内容が豊富だった点。植物が面白そうだと思うようになった点。
- ・興味深いものがけっこうあった(例えば、アグロバクテリウム)。
- ・プリントをあらかじめもらえたので話に集中できた点。
- ・大学に入るまではあまり植物に興味はなかったのだが、この概論や基礎生実験を通じてとても関心をもった。ただ未知でこれからの研究テーマのことや既知のことの発見いたる経緯の話がときおりあったのが、おもしろかった。
- ・色々な先生の話が聞けた。 ▫
- ・最近の新しい話題についての講義もあり、植物にはあまり興味のなかった私にとってもなかなかたのしかった。

### 改善すべき点

- ・前半の教授は話しの筋道がはっきりしていない。自分の中だけで納得してしゃべっている感じ。 ▫
- ・声がかもっていて、何を喋っているのか全然わからなかった。
- ・光合成の話がわかりにくかった。プリントがあるのはありがたいですが、小さすぎて字が読めないです。O先生にはもうちょっと大きい声で話してほしいです。 ▫
- ・光合成は高校の内容からいきなり難しい内容になって、なかなか理解できなかった。 ▫
- ・プリントの字が見にくいこと。 ▫
- ・プロジェクターを使うときは、寝ないようにきはきした声で授業をしていただきたい。 ▫
- ・前半の授業で声が聞き取りづらかった。 ▫
- ・多少高度な内容が多かった気がする。 ▫
- ・もうちょっとまとめてほしかった。OHPを多用していたのでノートが取りづらかった。 ▫
- ・プリント、スライドの図と文字が小さくて読めない。 ▫
- ・板書が見にくかった。 ▫
- ・もっと詳しい話もしていただきたい点が見られました。
- ・毎回テーマがかけ離れすぎていて、統一性がなかった。
- ・プリントが見にくかった(S先生)内容が多すぎて理解が追いつかなかった(O先生)。
- ・もう少しプリントに説明などがついてるといいと思う。
- ・ちょっと速度が速かった点。 ▫
- ・スライドを使うとき、それに準じたプリントを使うときはできるだけ見やすく願います。 ▫
- ・プリントの字が小さすぎて読めない。面白そうな内容なのに話があまりに早足でついていけなかった。だから少し話題を減らすかなんかしてほしい。 ▫
- ・逆に先生がコロコロ変わって分かりづらくなってしまった。
- ・代謝が難しすぎる。 ▫
- ・プリントの文字が小さすぎて読めない。

### 担当教官のコメント

授業の最初に説明したように、植物生理学概論では、高校の時に習うべき項目ばかりでなく、これから大学で生物学の勉強、特に植物生理学の勉強をする際に知っておいて欲しい考え方や概念についても説明しています。受講生もそこを良く理解し、自ら積極的に勉強する姿勢で講義に臨んでください。担当教官もできるだけ分かり易くするように努力していきます。 ▫

光合成に関する資料(プリント)の字が小さすぎた点は申し訳なく思っています。平成16年度では既に改善されて、見やすいプリントが配られています。 ▫

平成15年度受講者で新しいプリントが欲しい方は連絡して下さい。「光合成や代謝が難しすぎる」というコメントが在りましたが、それはこちらも在る程度織り込み済みです。この講義を契機にして、生化学や植物生理学のテキストを買って十分勉強してくれることを望みます。1年生の1学期なので、みなさんにショックを与えて、「高校とは全然違う！勉強しなくては！」とっていただくことがねらいでした。いささか薬が強過ぎましたか？